

大崎上島町

社協だより

No. 220

2021(令和3)年8月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846- 62- 1718)

ホームページ <http://www.syakyo.net/>



地域はそこに住む住民が見守り、専門職と共に支える



コロナ禍の「互近助どうし」の支え合いを考える



講師の藤岡 忍さん



島だからこそできる、この町ならではの**支え合い活動**を、地域住民、社協、関係者で**共に**協力して創り、**地域の豊かな関係づくり**を進めましょう！

7月16日、大崎上島文化センター「ホール神峰」において、地区の区長や民生委員、高齢者巡回相談員、福祉委員、社協役員ら計117名が集まり、地域リーダー研修会を開催しました。コロナ禍で、かつ平日の遅い時間にも関わらず、大勢のご出席をいただき誠にありがとうございました。

今回の研修会は、「コロナ禍の見守り活動の在り方」にポイントをおいて、広島県社会福祉協議会地域福祉課主任 藤岡 忍さんに「今だからともに見守り支え合い～わが島（まち）の互近助活動のススメ～」と題し、県内のコロナ禍における見守り活動の紹介や、これから地域での支え合いについてご講演いただきました。

地域の中でコロナ禍でも互近助での見守りを続けていく大切さや、それらをどのように続けていくかについて具体的な手法を交え丁寧にお話しいただき、今後の支援や見守りについて考える場となりました。これからも、地域の豊かな関係づくりを進めていくために、社協は地域に寄り添い、共に進んでまいります。

NEWS



「安心して、安全に暮らせる地域」を目指し、 第4次地域福祉活動計画を進めます!!



大崎上島町社会福祉協議会では、平成28年に第3次地域福祉活動計画（平成29年度～令和3年度の5か年）を策定し、計画に沿って住民の皆さんとともに地域福祉を推進しています。

活動計画の重点目標は、

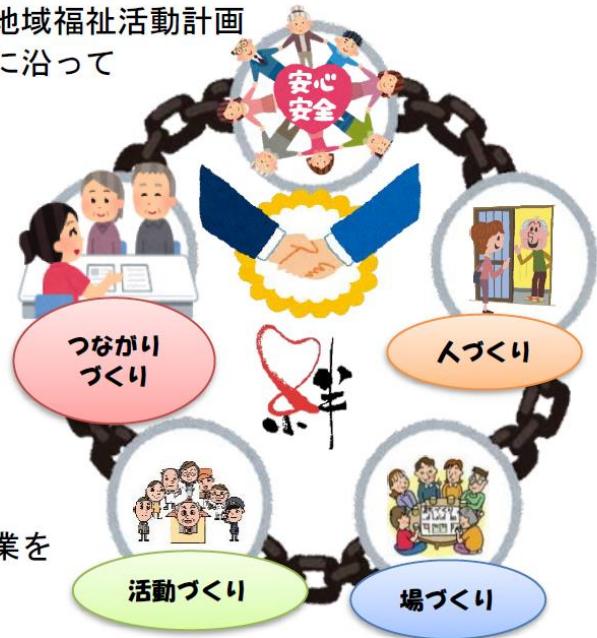
- ① 小地域福祉活動（お互いさま活動）、
- ② ボランティア、地域福祉活動協力者の発見・養成、
- ③ 総合相談・支援体制の構築をあげ、

推進目標を4つの柱

（人づくり、場づくり、活動づくり、つながりづくり）

に分け、連動させながら取り組んでいます。

このたび、令和3年度より第4次地域福祉活動計画（令和4年度～令和8年度の5か年）の策定に向けた作業を開始することとなりました。



Action
改善

地域福祉活動計画って？

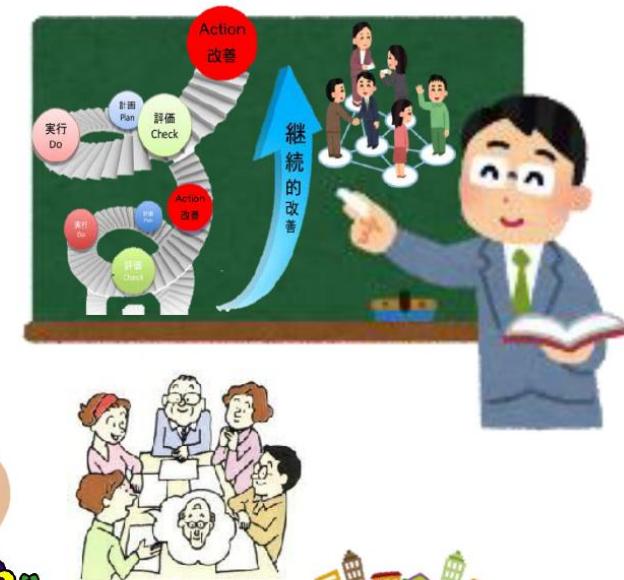
少子高齢社会が進展する中、社会福祉をとりまく制度や仕組みが目まぐるしく変わってきています。こうした中で、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために、地域住民や各種団体等の皆さまの声に耳を傾けながら、社会福祉協議会が取り組むべき事業を計画することが「地域福祉活動計画」です。

平成23年に第2次計画、平成28年に第3次計画が策定され、5年に1度の見直しを行いながら進めています。

Check
評価

Plan
計画

Do
実行



本計画の主人公は、地域福祉の担い手であり受け手である住民の皆さんです。そして社会福祉協議会は皆さまの主体的な活動を支援する役割を果たします。この計画が地域におけるつながりについて考える機会となり、地域活動や団体活動への参加や、分野を超えて地域課題の解決に取り組むきっかけとなるよう一層のご協力をお願いします。



よろしくお願いします



一緒に楽しみ共に 笑顔 のおすそ分け

みかんゼリー作り



まぜまぜ楽しい♪



手作りゼリー初めて❤



競技も応援も白熱したオセロゲーム

がんばれ～



7月16日、観智学園中学校の福祉協力指定校事業の活動の一つとして、生徒が認定こども園ひかりえんを訪問し、園児と交流しました。

この取り組みは今年度初めて行われ、園児と一緒にみかんゼリーを作って食べたり、オセロゲームで楽しんだりと大賑わい。最初は緊張気味だった生徒の皆さんも、園児たちの笑顔を見てホッとしていたのが印象的でした。

福祉協力指定校事業は、観智学園に限らず、町内の認定こども園や幼稚園、小学校、中学校、高校で、**それぞれの特徴や地域特性、文化を生かしたこの町らしい「学び場と地域のつながりを創る活動」として**、赤い羽根共同募金の助成金を活用して行われています。コロナ禍で集合型の活動が実施しにくい中ではありますが、各校工夫し取り組んでいます。

これからもこの事業が**「地域の元気」**につながる活動づくりになることを期待します。

町内の災害支援を考える 被災者生活サポートボラネット推進会議を開催しました！

7月28日、役場本庁において、大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進会議を行いました。この会議は、大雨などによる災害が起きた際に、災害ボランティアセンターを立ち上げ、支援する仕組みを検討したり、平時の防災・減災の取り組みについて協議したりする場となります。

今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、災害ボランティアセンターの運営方法や、各関係団体の支援内容の見直しを行い、マニュアルの改定について協議をしました。

また、新たな取り組みとして、広島県社協が**災害ボランティアの事前登録システムを導入し、予約登録できる仕組みを始めました**。町内に限らず、近隣市町の災害ボランティアへ行く際に、大変便利な仕組みとなっています。このページの裏面に、登録の流れや、登録ページへのQRコードを記載していますので、ぜひご覧いただき、併せてご登録いただければと思います。

パソコンやスマートフォンで
災害支援ボランティア登録が
できます



この事業は、皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金の財源を活用しております。



広島県
災害支援

事前登録 災害ボランティア募集

災害に備え、ボランティアの登録をはじめました
もしもの時のために、あなたの力を貸してください

募集対象

広島県内在住者（個人・高校生以上）

※ただし、広島県に隣接し、生活圏を同じくする県外在住者も含む。

活動内容

県内発災時の被災者支援活動（住家などの生活復旧活動 等）

募集開始

令和3年7月6日（火）～

登録期間

事前登録ボランティアは毎年度新規募集します。

※登録は自動継続しないため、毎年度の新規登録手続きが必要です。

※募集時期は毎年度4月頃を予定しています。

活動までの流れ(イメージ)

①事前登録



②活動予約



③当日活動



①ボランティアの情報をWebフォームから事前登録

②災害発生後に送付するメール案内から活動日時・場所等を予約登録

③当日活動時にはQRコード活用等による分散受付、分散待機

※登録後、災害支援に関する運営訓練等の案内やアンケート等をお送りする場合があります。

※②、③は被災規模・内容等により別の手段で実施する場合があります。

事前登録はコチラ

【問い合わせ】

(社福) 大崎上島町社会福祉協議会 Tel:0846-62-1718 (担当:波多野、藤原仁)

(社福) 広島県社会福祉協議会 Tel:082-254-3506 e-mail:vol.touroku@gmail.com (共通)



夏バテを防ぎ、元気に暑さを乗り切る！！



暑い日が続いておりますが、疲れが抜けにくい、食欲がわからなくなることはありませんか？これといった病気ではないのに体の不調が続いてしまう…。これはいわゆる「夏バテ」の状態です。暑さはまだまだ続きます。夏バテ対策をしっかり行って、暑い夏を乗り切りましょう！

相互に関係しあう夏バテの原因とその症状

- ① 体内の水分・ミネラル不足 → **脱水症状**
- ② 暑さによる食欲低下 → **栄養不足**
- ③ 暑さとエアコンによる冷えの繰り返し → **自律神経の乱れ**

夏バテしにくいくらいだづくりは、日頃の生活習慣を整えることから始まります。この機会に見直してみましょう。

夏バテかなあ？



夏バテを防ぐ4か条



① こまめに水分補給をする。

厚生労働省の資料によれば、普通の生活をしても毎日 2.5 L の水分が体から失われます。この時期は熱中症予防のためにも、水やお茶をこまめに飲みましょう。特に起床時や入浴後、スポーツ時は特に水分補給を心がけましょう。



② 温度差や体の冷やしすぎに注意する。

外気温との温度差や体の冷やしすぎは自律神経の乱れを招きます。エアコンの風が直接当たらないようにして、寒さを感じたら衣類やひざ掛け等で調整しましょう。なお、夕方以降の涼しい時間帯に行うウォーキングなどの軽い運動は、自律神経の働きを整えるうえで有効です。



③ 睡眠をしっかりとる。

暑さによる疲労の回復や、自律神経を整えて体調不良を改善するには睡眠は欠かせません。ただし、睡眠中のエアコンのかけっぱなしは体を冷やしすぎ、かえって体調を崩しやすくなります。就寝・起床時間に合わせてタイマー設定を活用しましょう。



④ 1日3食、いつも以上に栄養のバランスを心がける。

暑さで疲れやすく、汗でミネラルを失いがちな体にはたっぷりの栄養が必要です。少量でも多くの品目を食べられるよう、食事の内容に気を配りましょう。

積極的に取りたい栄養素…タンパク質（肉・魚・豆・卵・乳製品など）・ビタミンB1（豚肉・ウナギな

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎ 67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご

寄

付

ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和3年7月10日～令和3年8月13日お申し出分】

【生前のお礼】

- ・京都市 岸本 幸子 様（故父 森下幸雄様）
- ・中野 寺岡 幸二 様（故妻 孝子 様）
- ・中野 富田 泰雄 様（故母 ハハ九様）
- ・中野 賀志谷光也 様（故母 則恵 様）
- ・原田 山根 耕宏 様（故父 鴻大 様）
- ・東野 村山 博史 様（故父 忠行 様）
- ・東野 菊池 洋一 様（故弟 祥二 様）
- ・中野 円山 安津子様（故叔母 裕子 様）
- ・原田 竹内 政光 様（故母 照枝 様）
- ・東野 竹森 鈴子 様（故夫 利夫 様）

【香典返し】

- ・東野 土井 英明 様（故長男 敏志 様）
- ・中野 當麻 ナミエ様（故夫 政善 様）
- ・木江 大島 浩之 様（故母 智穂子様）

【一般寄付】

- ・原田 松岡 時子 様（福祉用具借用のお礼）
- ・中野 小川 誠 様（チャイルドシート借用のお礼）
- ・匿名（2名様）



三つの密を避けよう！



家に帰ったらうがい・手洗い！



介護者家族会

～9月定例会のご案内～

日時：9月10日（金）

10:00～11:30

場所：大崎老人福祉センター

1階「すまいるーむ」

対象者：在宅で介護されている方

もしくは、介護されていた方



認知症の人と家族の会

～9月定例会のご案内～

日時：9月24日（金）

9:30～11:30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方

在宅で介護されている方



くらしの相談会

～9月定例会のご案内～

日時：9月7日（火）

13:30～14:30

場所：東野保健福祉センター

内容：日常生活に関する相談

対象者：大崎上島町内にお住いの方

家族、支援者



三つの密を避けよう！



家に帰ったらうがい・手洗い！



令和3年8月の大雨被害による災害ボランティア対応について

この度の大雨によって、被害を受けられた住民の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

社会福祉協議会では、大雨等による災害により、被害のあった個人宅の土砂かきや掃除、災害ゴミの処理などのボランティア調整を行っております。直接社協職員が現地を訪問して状況を把握し、必要な人数や資材などを決めて、天候など考慮したうえで日程調整を行います。

支援が必要な方がいらっしゃいましたら、下記連絡先までお問合せのほど、よろしくお願いします。

（お問い合わせ）大崎上島町社会福祉協議会（本所）☎62-1718（担当：波多野、藤原仁）

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。